



こばやし かつゆき
小林 克行
(民声クラブ)

安中市役所庁舎、防災拠点センター・市営墓地について

建設場所について

問 多くの議論がされてきた中で、「旧安中高校跡地」に決定した理由は。

答 市民懇談会や市民アンケート、議会からの要望書等に防災意識の高さがうかがえたことから、防災機能を十分に備え、災害時に素早く的確な対応ができる場所として、「旧安中高校跡地」を選定しました。

スケジュールについて

問 移転完了を令和8年5月に設定している理由は。

答 耐震性の低い旧庁舎・中庁舎を早期に立て替えたいこと、合併特例債の期限に間に合わせたいことが理由です。

問 文化財調査期間を6カ月間と設定しているが、それは一般的にみて妥当な期間なのか。

答 文化財が発見された場合を想定した期間なので妥当です。

問 建設場所から文化財が発掘さ



墓地整備予定の第3駐車場

れる可能性は。

答 文化財包蔵地内となっているので、可能性はあります。

市営墓地について

問 進捗状況は。

答 すみれヶ丘聖苑施設内の小式場に納骨堂、第3駐車場に従来型の一般墓地の整備、及び合葬式墓地の建立、附帯施設として公衆トイレとあずまの建築を計画しています。今年度は現地調査や測量、基本及び実施設計業務に取り組んでいます。



さとう たかお
佐藤 貴雄
(民声クラブ)

若年層のがん対策・市民とつながる行政サービスについて

若年層のがん対策について

問 AY世代(15〜39歳の年代層)が病気のため、回復困難な状態になったときの在宅療養を手助けする在宅ターミナルケア制度を導入すべきかどうか。

答 県との連携を図りながら検討を進めます。

問 小児が治療のため予防接種による免疫が失われた場合、ワクチン再接種が必要。このための助成制度も行うべきかどうか。

答 県内では5市が助成しています。再接種は負担が大きいため本市でも調査研究します。

問 がん治療に伴うケアであるアピアランスケアの助成制度もしていくべきかどうか。

答 高崎市に制度があります。がん患者の負担軽減のためにも、本市でも検討を進めています。

市民とつながる行政サービスについて

問 松井田庁舎の一部部署を新庁

舎に移すと、住民サービスが低下したり人口減少が加速するか。

答 松井田庁舎には支所機能を残します。人口減少は少子高齢化が主な要因です。

問 庁舎建設は行政サービスや市民福祉の向上を目的化するとメッセージを発信すべき。サービス向上につながる取り組みは。

答 基本計画で検討します。
問 公民館等で各種窓口サービスをすべきでは。

答 課題もあるが、検討します。

